

平成30年7月9日

名古屋大学構成員（教職員、学生、生徒）
の皆様へ

総務部
教育推進部

先般、本学での麻しん（はしか）の発生に伴い、風邪に類似した発熱の症状が出た場合の対応について、お知らせをしたところですが、本日、愛知県及び名古屋市で麻しん（はしか）集団発生の終息宣言がされましたので、お知らせします。

市政記者クラブ 様

平成30年7月9日(月)

※愛知県と同時発表

麻疹(はしか) 集団発生の終息について

平成30年4月11日に麻疹(はしか)患者が発生以降、県内で延べ25名確認されましたが、最終の麻疹患者が6月8日に確認された後、新たな患者の発生がないことから、本日、麻疹の集団発生は終息したと判断しましたのでお知らせします。

なお、今回の終息判断は、「麻疹発生時対応ガイドライン」(国立感染症研究所感染症疫学センター)の「麻疹患者との最終接触者が発生してから4週間新たな患者の発生がないこと」に基づくものです。

麻疹(はしか)の予防には、予防接種が有効です。1歳(第1期)と小学校入学前年度(第2期)にMRワクチンの定期予防接種を忘れずに実施することが肝要です。

<定期予防接種対象者>

第1期 1歳以上2歳未満

第2期 5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学前の1年間

1 今回の集団発生の経緯

4月12日(木) 1例目患者を公表

21日(土) 2例目患者を公表

24日(火) 3,4例目患者を公表、愛知県が5例目患者を公表

25日(水) 6~8例目患者を公表

26日(木) 9,10例目患者を公表

27日(金) 名古屋市危機管理対策本部危機管理幹事会を開催

⇒全庁的に情報共有を図り、市全体で注意喚起を行うこととした。

愛知県が電話相談窓口を4月28日(土)~5月6日(日)まで開設

5月1日(火) 市長定例記者会見の中で麻疹について注意喚起

11~14例目患者を公表

6日(日) 15,16例目患者を公表、愛知県が17例目患者を公表

12日(土) 18~20例目患者を公表

14日(月) 21~23例目患者を公表

19日(土) 愛知県が24例目患者を公表

6月11日(月) 25例目患者を公表(当該患者との最終接触者発生日は6月8日(金))

7月9日(月) 集団発生の終息を判断

2 患者と接触した可能性のある方への健康観察結果

名古屋市保健所が、麻しん患者が利用していた延べ 36 施設の管理者等に対して、注意喚起等を行いました。また、これらの施設の中で麻しん患者と接触した可能性のある方（約 678 名）に対して、名古屋市保健所等が、電話連絡等で直接健康観察・注意喚起等を実施しました。

麻しん患者が利用した市内施設について（本市把握分）

種 別	施 設 数
医療機関	14 施設
福祉施設	1 施設
学校	3 施設
学習塾	2 施設
薬局、医薬品販売店	3 施設
スーパー・コンビニ	3 施設
飲食店	4 施設
カラオケ	1 施設
小売店	2 施設
商業施設	1 施設
工場	1 施設
公園	1 施設*
計	36 施設

※71 校の中学校が部活動で利用していました。

3 名古屋市衛生研究所における検査件数

市内医療機関からの麻しん発生届により、名古屋市衛生研究所が患者検体の検査を実施しました。合計 98 名の検査の結果、麻しん陽性が 21 名でした。